**Nichijou Tradução EP01 (Parte 02)**

= dia a dia, rotina, vida cotidiana.

|  |
| --- |
| 1- は～い！ |
| ・・・ |
| 2- （）ええ　さん　おはようございます。 |
| 3- になり　しいが始まりましたが、まだまだいがきますね。 |
| 4- は　さんのはいんですけどね。 |
| 【のい】 |
| 5- とにかく　カゼをひかないように |
| 6- いいですか　これはとのです。 |
| 7- さんがうことをかなかったら、は・・・ |
| 8- ほかのの校長先生に　なちゃいますよ～ |
| 【のい】 |
| 9- （ユウコ）ミオちゃん　ミオちゃん |
| 10- （ミオ）？してるとられるよ。 |
| 11- （ユウコ）あのさ　って　のギャグがすぎることいてないのかな。 |
| 12- 　けれられてないことぐらい、が かっているとうんだけど。 |
| 13- （ミオ）うーん　どうなんだろうね。 |
| 14- （ユウコ）もしかして、けれられてないことをりながら |
| 15- なおするをのすれたにせているの・・・かも |
| 16- そうだとすれば、このかなりのれ！ |
| 17- マイちゃん？ |
| 18- （ミオ）マイちゃんが！ |
| 19- （ユウコ）まさか　あのオヤジギャグが？ |
| 20- しかも　マイちゃんが　こんなにってるところ　めてたよ。 |
| 21- よし！ここはつ。マイちゃん！ |
| 22- （マイ）うん？ |
| 23- （ユウコ）《なぜだろう？　ここでったら、すべてをいそうながする。》 |
| 24- （マイ）ユウコ　ごめん　やっぱでもない。 |
| 25- 《やっぱり　くまで・・・るのは　やめよう》 |
| ・・・ |
| 26- （）では、いて　サクライからのおです。 |
| 27- サクライ先生　おいします。 |
| 28- （タカサキ先生）あの・・サクライ先生 |
| 29- （サクライ先生）はいっ |
| 30- すいません　のサクライです。 |
| 31- うっ　すいません・・ええ・・ああ・・ |
| 32- 《やっぱり　こんないるとする》 |
| 33- 《ダメダメ　こんなんじゃ。いつまでたっても　のにづけないんだから》 |
| 34- 《うべきところで　ビシッとわないと。そうだ！》 |
| 35- 　でヤギをよくかけるんですが、ヤギは　には　あまりってこないようにしましょう。 |
| 36- （コージロー）ヤギの・・ヤギのがい！？ |
| 37- ヤギでするのはではないであろうが！ |
| 38- （ユウコ）ミオちゃん　あれササハラじゃない？ |
| 39- （ミオ）へええ　そーお？ |
| 40- （サクライ）ううう　ヤ・・ヤギをします！ |
| 【】（たち）うわっ！ |
| 41- （ミサと）よ！　ドよ！ |
| 42- ヤギなんか　ってきていいわけないでしょ！ |
| 43- （コージロー）そうはうが　ミサとよ |
| 44- なぜが でスタコラかねばならんのだ。 |
| 45- 　のというのは・・・ |
| 46- （ミサと）がの長男よ！あんたんち　のでしょうが |
| 47- （）だからだ。がとって　がいのだ。 |
| 48- （フェッちゃん）ふえっ　ちってだったんだ。 |
| 49- （ウェボシー）なんか　だまされた |
| 50- （ミオ）あの きのヤギ　 のだったんだ。 |
| 51- ヤギにった が私をえに・・・ |
| 52- （）ハッピーニューイヤー |
| 53- （ミオ）ミ・・ミートゥー |
| ・・・ |
| 54- （サクライ先生）にりながらのは　です。 |
| 55- 　やめましょう。 |
| 56- それとに・・・ |
| 57- 、のげたにがっていました。 |
| 58- こういうイタズラをするのは　よくないといます。 |
| 59- （ユウコ）すいませーん　りまーす |
| 60- （マイ）・・・ |
| 61- （ユウコ）マイちゃん！にちまらないで |
| 62- （マイ）あっ　ここら　デジャブかもしれない。 |
| 63- （サクライ先生）が　やったんですか？らないからをげてください。 |
| 64- てくるまで　はこのままですよ。 |
| 65- （１）誰だよ？　（２）お　ろよ。 |
| 66- （）いやあ　 がだといていたもので |
| 67- いやいや　そうですか　はダメですか。 |
| 68- ええ・・・ |
| 69- 　よかれとって　プレセント　はいらぬとスルー |
| 70- （）でをわります。 |
| 71- 　まで　ありがとうございました。 |
| 72- （）～～！！ |
| ・・・ |
| 【ボタン】 |
| 73- （ミオ）こののボタンって　すごくしたくなるがあるよね。 |
| 74- （ユウコ）そうだね |
| 75- してみたら？それ　してみたら、とからなかったし。 |
| 76- （ミオ）えっ　ホント？ |
| 【のベル】 |
| 77- （１）えっ　？（２）ウソ！ |
| 78- （ １）どうすんの？これ　げんの？ |
| 79- （３）みんな　とりあえずにるぞ！ |
| 【たちのざわめく】 |
| 80- （男子生徒４）てめえ　なに　人の　してんだよ？ |
| 81- （男子生徒５）おがしたんだろ！ |
| 82- （男子生徒４）　ってんだ？　お　からムカついてたんだよ！ |
| 83- （ ２）止めなよ！がぬかもしれないのよ！ |
| 84- （男子生徒６）まずはげろ　ケンカは　それからだ！ |
| 【Helvetica Standard】 |
| 85- （）あのお |
| 86- （おじいさん）うわああ！！ |
| 87- （）あの　すいません　 ってでしょうか？ |
| 88- （死神）あの・・　（）きゃー！！ |
| 89- （死神） ってなんでしょう？ |
| 90- すいませーん　K Yについてえてくださーい。 |
| 91- （）けてくれぇ！！ |
| 92- （ ）おい！ |
| 93- （死神）あっ　。KYってでしょうか？ |
| 94- （ ）おのことだよ。 |
| ・・・ |
| 95- （ ） |
| 96- 　ののところまでるように |
| ・・・ |
| 97- （）かに　 ではないがな |
| 98- ヤギは　ないだろ。ヤギは |
| 99- なんとかならんか？ |
| 100- がイヤなら、でもいいんだぞ。 |
| 101- ヤギでなければ |
| 102- （） |
| 103- （富岡）だ。 |
| 104- （）富岡。 |
| 105- をつけろ。 |
| 106- （笹原）先生、ヤギではなくー |
| 107- コジロウと　ぶわけにはいかないか？ |
| 108- （）今は　ヤギだ。 |
| ・・・ |
| 109- （ナノ）《はナノっていいます。》 |
| 110- 《にんでいる　ハカセがってくれたロボットです。》 |
| 111- 《ハカセは　らかのをしているらしくー》 |
| 112- 《　にいます。》 |
| 113- 《は　その　おいをしながら、　ごしています。》 |
| 114- ハカセ～　　めまし・・た！ |
| 115- 《でたは　ありませんが、は　あるようです。》 |
| 116- （ハカセ）ナノ　どうしたの？ |
| 117- （ナノ）ハ・・ハカセ　が・・小指があ～！ |
| 118- （ハカセ）とりあえず　これでだから |
| 119- （ナノ）《でたは　ありませんが、がれるそうです。》 |
| ・・・ |
| 120- ハカセ　このネジはなんですか？ |
| 121- （ハカセ）ああ　したことなかったっけ？ |
| 122- （ナノ）はい　たまにりますが |
| 123- （ハカセ）　これは　こうやってすとねえ |
| 124- （ナノ）ですか？ |
| 125- 《すいません　でた　です。》 |
| 126- （ハカセ）ねっ　いでしょ？ |
| 127- （ナノ）もしかして・・・これだけのためにネジを？ |
| 128- （ハカセ）そうだよお |
| 129- （ナノ）もしかして　これだけのためにねじを？ |
| 130- （ハカセ）そうだよお |
| 131- （ナノ）してください～ |
| 132- （ハカセ）ヤダー！ |
| 133- なぜならカワイイからです。 |
| 134- （ナノ）リアルにしてください。 |
| 135- は　もっとがいいんです。 |
| 136- のみたいに　イスにったり　りをったりしたいんです。 |
| 137- これじゃあ　にもけないです。 |
| 138- いっそ　ロボットでなければよかったのに |
| 139- （ハカセ）ナノ・・・うっ　うっ |
| 140- （ナノ）あああ！な・・なんて　ウソですよ　ウソ |
| 141- もう　イヤだなあ　ハカセは |
| 142- （ハカセ）じゃあ　って　　取って |
| 143- （ナノ）なんで？ |
| 144- （ハカセ）芥川賞！芥川賞！ |
| 145- （ナノ）《そんなです》 |
| 146- （）ここ　どこだろう？ |
| 【Ending】 |
| 147-（）こんにちは　ナノちゃんののです。 |
| 148- は　ギガです。 |
| 149- もうちょっと　しいところですよね。 |
| 150- の「」は　です　おしみに |